

| |
|----------|
| 世界遺産検定 |
| 2級学習ツール① |
| 2019.11 |

① 世界遺産が持つとされる価値は何か。日本語と英語で答えなさい。

日本語 (.....)

英語 (.....)

② 2019年11月時点での世界遺産の総数は何件か。

(.....件)

③ 世界遺産条約に関する以下の文中の空欄を埋めなさい。

世界遺産条約では (a.....) や (b.....) の定義、世界遺産リストと (c.....) の作成、(d.....) と世界遺産基金の設立、遺産保護のための国内機関の設置や (e.....) 措置の行使、国際的援助などが定められている。

④ 世界遺産を保護・保全する一義的な義務や責任があるのはどこか。

(.....)

⑤ 世界遺産条約の特徴として、正しいものはどれか。

1. 文化遺産と自然遺産をひとつの条約の下で保護している
2. ユネスコが優先的に世界遺産登録する遺産候補を選定すると定めている
3. 全ての世界遺産活動はユネスコの予算でまかなわれると定めている
4. 国連常任理事国が世界遺産委員会の常任委員国を務めると定めている



2級学習ツール① 解答 (2019.11)

① 顕著な普遍的価値、Outstanding Universal Value

人類全体にとって、現在だけでなく将来世代にも共通した重要性をもつ価値のこと。英語の頭文字をとってOUVとも言われる。

② 1,121 件

③ a.文化遺産 b.自然遺産 c.危機遺産リスト d.世界遺産委員

e.立法・行政

世界遺産条約ではほかにも、締約国による教育・広報活動の重要性や、世界遺産に社会生活の中で機能・役割を与える必要性なども書かれています。世界遺産委員会は1年に1度開催され、2020年は中華人民共和国の福州市で開催される予定です。

④ 保有国

世界遺産活動は国際的な取組ですが、世界遺産に登録された遺産を保護・保全する義務や責任はまず保有国にあります。加えて、世界遺産条約の締約国は国際社会全体の義務として、遺産の保護・保全に協力すべきであるとしています。

⑤ 1. 文化遺産と自然遺産をひとつの条約の下で保護している

世界遺産条約では、文化遺産と自然遺産を、切り離すことの出来ない人類共通の財産として保護・保全することを目的としています。